

令和8年4月23日14時00分

近畿地方整備局
兵庫国道事務所

国道28号^{すもと}洲本バイパス 令和10年夏に開通します

～ ^{すもと たけのくち うやま}洲本市 炬口から宇山間(延長2.4km) 開通見通しの公表 ～

- 一般国道28号^{すもと}洲本バイパス(延長6.0km)は^{こうべあわじなると}神戸淡路鳴門自動車道^{すもと}洲本ICへのアクセスを強化し、^{すもと}洲本市内の交通混雑の緩和、交通安全の確保等を目的とした道路であり、開通済みの区間を除く^{すもと たけのくち うやま}洲本市 炬口から宇山間(延長2.4km)の全線で工事を推進しています。
- 令和8年4月には「^{たぶつがわばし}陀仏川橋」(仮称)の橋台ができあがり、橋桁を架設する工事に着手する準備が整うなど、着々と工事が進捗しているところです。
- この度、現在の工事進捗を踏まえ工程を精査した結果、順調に工事が進んだ場合には、洲本バイパスが令和10年夏に開通する目処が立ちましたのでお知らせします。

■開通時期の公表(^{すもと たけのくち うやま}洲本市 炬口～宇山:延長2.4km)

＜現在＞
工程精査中 ⇒ ＜工程精査後＞
令和10年夏開通

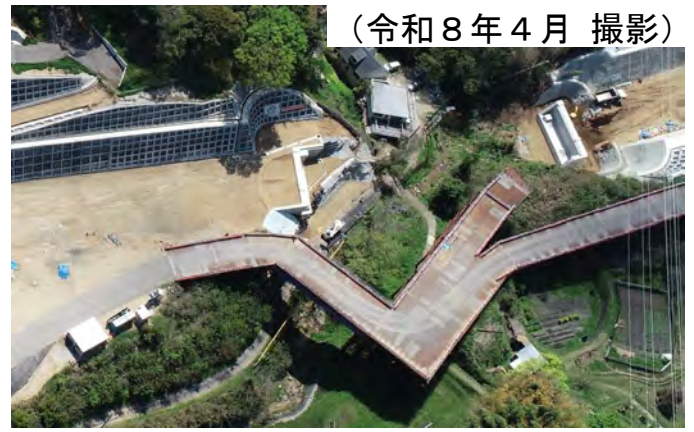
＜取扱い＞

＜配布場所＞ 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ
兵庫県政記者クラブ、神戸市政記者クラブ、淡路島記者クラブ

＜問合せ先＞ 近畿地方整備局 兵庫国道事務所
副所長 寺西 陽一郎(てらにし よういちろう)
計画課長 島田 裕仁(しまだ ゆうと)
TEL 078-334-1600(代表)

すもと だぶつ がわ
国道28号洲本バイパス 陀仏川橋(仮称) 施工状況

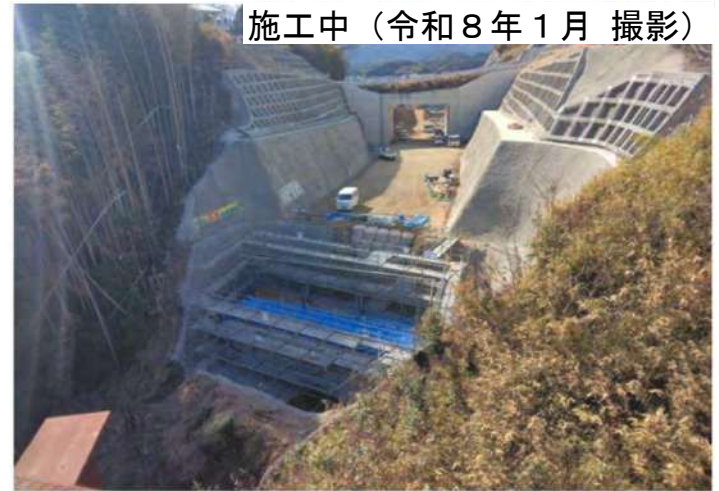
■ 陀仏川橋 (仮称) 施工現場全景



■ A1橋台



■ A2橋台



国道28号洲本バイパスの概要

国道28号は、神戸市を起点として徳島市に至る総延長約200kmの幹線道路で、淡路島内の経済、産業活動を支援するほか地域の生活道路として大きな役割を担っています。洲本バイパスは、神戸淡路鳴門自動車道洲本ICへのアクセス道路としての役割を担うとともに、洲本市内の国道28号の交通混雑の緩和、交通安全の確保及び災害時の代替路の確保を目的としています。

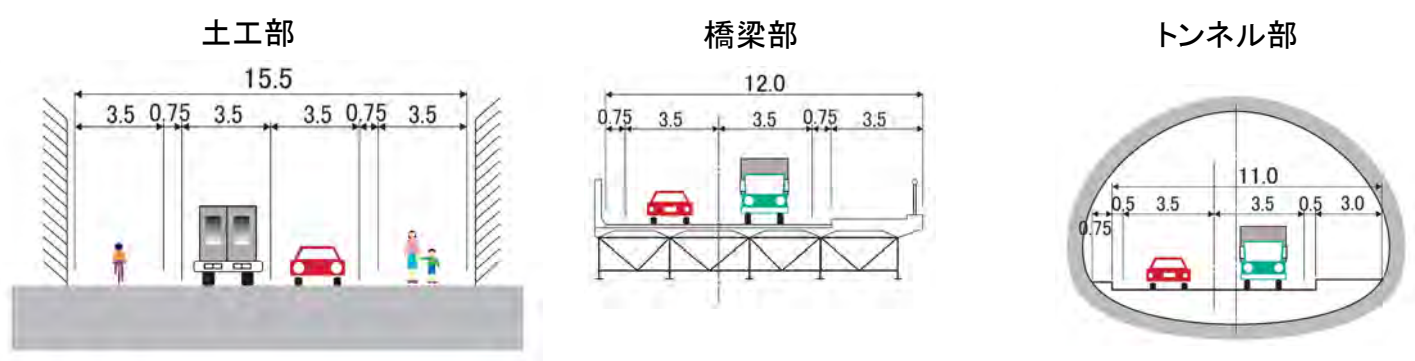
○開通概要

区間	(起)兵庫県洲本市炬口 (終)兵庫県洲本市宇山
道路延長	2.4km
構造規格	第3種2級
設計速度	60km/h
車線数	2車線
標準幅員	15.5m

○主な事業の経緯

年度	事業実施項目
昭和60年度	事業化
昭和63年度	用地着手
平成1年度	工事着手
平成10年5月	大野～納地区 0.7km開通
平成12年4月	宇山～大野地区 2.9km開通

○標準断面図 (単位:m)



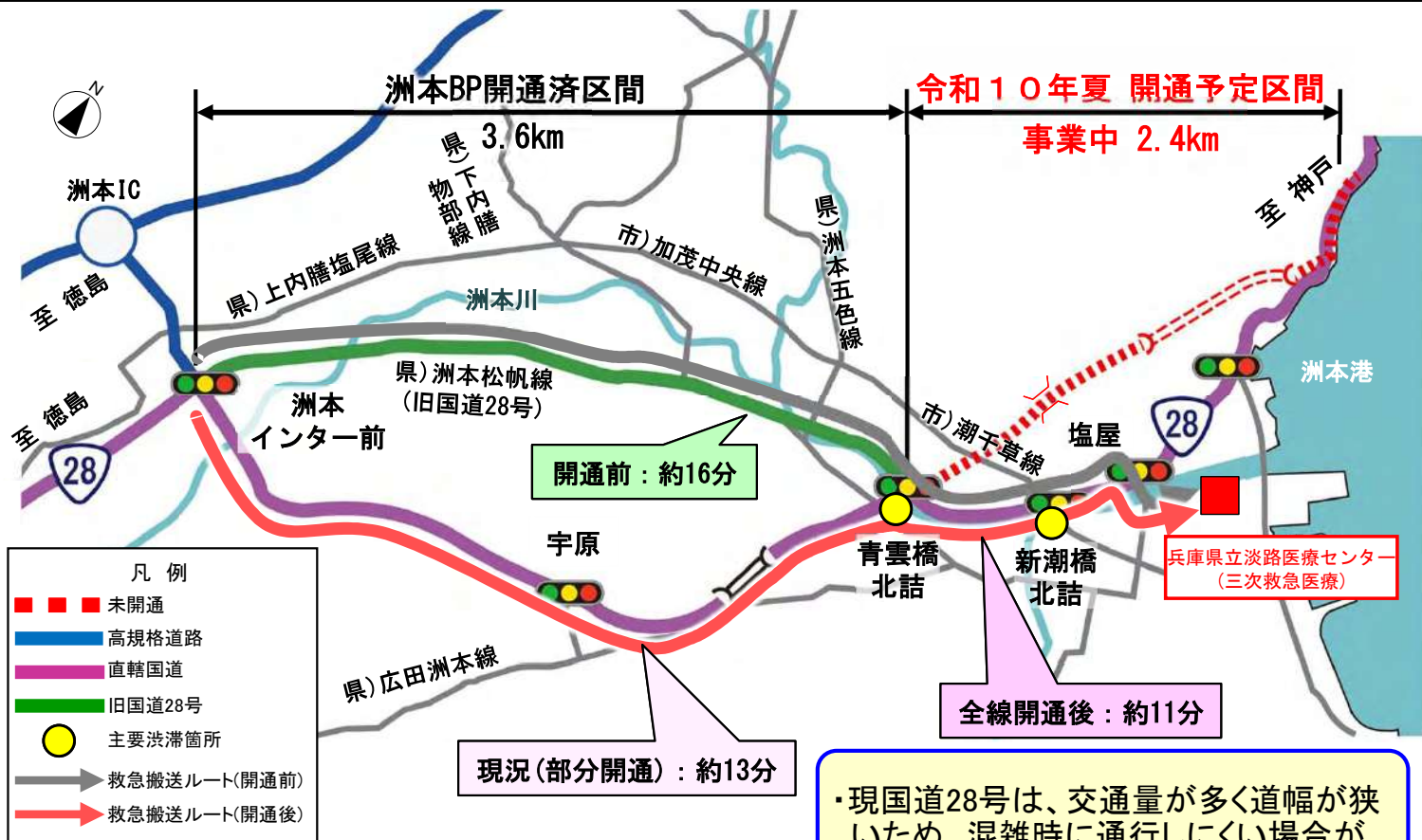
○計画概要図



期待されるストック効果

◇地域医療の支援

- 洲本インター前交差点から淡路島唯一の三次救急医療施設までの到着時間は、開通前の約16分から現況で約13分に短縮されており、全線開通するとさらに約11分まで短縮
- 重症救急患者に対応する三次救急医療施設へのアクセス性の向上が期待されます



＜洲本IC前交差点～淡路医療センター＞

	所要時間	短縮時間
開通前	約16分	—
現況(部分開通)	約13分	3分短縮
全線開通	約11分	2分短縮

- ・現国道28号は、交通量が多く道幅が狭いため、混雑時に通行しにくい場合があります。
- ・洲本バイパスの部分開通でルートを選択肢が増え、消防・救急活動がしやすくなりました。
- ・洲本バイパスの全線整備で交通が分散し走行しやすくなるほか、南海トラフ地震時にも有効な幹線道路となることを期待します。

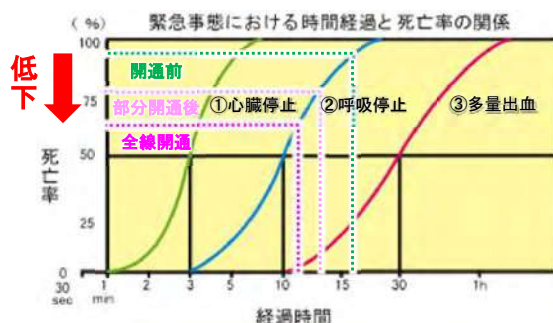
淡路広域消防事務組合ヒアリング(R7.8)

▼淡路医療センター(三次医療施設)



出典：兵庫県立淡路医療センターHP

▼緊急事態における時間経過と死亡率の関係



※旅行速度

旧国道28号：平成9年度全国道路・街路交通情勢調査の混雑時旅行速度
 その他の道路：令和3年度全国道路・街路交通情勢調査の混雑時旅行速度
 全線開通後の洲本バイパスは設計速度60km/h

すもと 国道28号 洲本バイパスの整備状況



R8.3 時点



R8.3 時点



R8.3 時点



R8.3 時点